

2025 年 11 月 14 日

各 位

会社名	株式会社クラウドワークス
住所	東京都港区麻布台一丁目 3 番 1 号
代表者名	代表取締役社長 吉田浩一郎 (コード番号：3900 東証グロース)
問い合わせ先	取締役 月井貴紹 TEL. 03-6450-2926

完全子会社（株式会社 AI tech）の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ

当社は 2025 年 11 月 14 日開催の取締役会決議に基づき、2026 年 1 月 16 日を効力発生日として、当社の完全子会社である株式会社 AI tech（以下「AI tech」といいます。）を吸収合併（以下「本合併」といいます。）する合併契約を締結したことを、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は完全子会社を対象とする吸収合併のため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

当社は生成 AI を活用した仕事の付加価値化による受注単価の向上と生産性向上ソリューションの拡充を目的に、AI システム・ウェブサービスの開発運営を提供する AI tech を 2024 年 4 月 25 日付で連結子会社化いたしました。

プロダクト開発・事業マネジメント等の面で連携を強化し、AI と人が共存し最適化していく社会に向け、事業ケイパビリティの拡大と GMV の増大を目指してまいりましたが、当社グループにおける経営の効率化及び経営資源の有効活用を目的として、吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併決議取締役会日	2025 年 11 月 14 日
合併契約締結日	2025 年 11 月 14 日
合併予定日（効力発生日）	2026 年 1 月 16 日（予定）

本合併は、会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併及び会社法第 784 条第 1 項に規定する略式合併であるため、存続会社及び消滅会社における合併契約に関する株主総会の承認を得ることなく行うものであります。

(2) 合併方式

当社を吸収合併存続会社、AI tech を吸収合併消滅会社とする吸収合併方式で、AI tech は効力発生日をもって解散いたします。

(3) 合併に係る割当の内容

当社完全子会社の吸収合併であるため、本合併による新株式の発行及び金銭等の交付は行いません。

- (4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	株式会社クラウドワークス	株式会社 AI tech
(2) 所在地	東京都港区麻布台一丁目3番1号	東京都港区麻布台一丁目3番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 吉田 浩一郎	代表取締役 酒井 亮
(4) 事業内容	フリーランス人材を中心とした人材エージェント事業及び企業の生産性を向上する DX コンサルティングサービスの運営	ウェブシステム・ウェブサービスの開発 運営
(5) 資本金	2,803 百万円(2025 年 9 月 30 日時点)	1 百万円(2025 年 9 月 30 日時点)
(6) 設立年月日	2011 年 11 月 11 日	2022 年 1 月 17 日
(7) 発行済株式数	15,795,959 株(2025 年 9 月 30 日時点)	30,000 株(2025 年 9 月 30 日時点)
(8) 決算期	9 月 30 日	12 月 31 日
(9) 大株主及び株主比率	吉田 浩一郎 23.68% 株式会社サイバーエージェント 9.59% 日本カストディ銀行(信託口) 2.95% THE BANK OF NEWYORK 133652 2.51% 楽天証券株式会社 2.19% (2025 年 9 月 30 日時点)	株式会社クラウドワークス 100.00% (2025 年 9 月 30 日時点)
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績		
決算期	2025 年 9 月期(連結)	2025 年 9 月期(単体)
純資産	6,746 百万円	122 百万円
総資産	15,690 百万円	261 百万円
一株当たり純資産	403.97 円	4,099.14 円
売上高	22,657 百万円	372 百万円
営業利益	1,759 百万円	142 百万円
経常利益	1,759 百万円	142 百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益/当期純利益	△257 百万円	92 百万円
一株当たり当期純利益	△16.28 円	3,071.12 円

(注) 持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を控除して計算しております。

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併に伴い、当社個別決算において特別損失(抱合せ株式消滅差損)として約3百万円を計上する見込みですが、本合併は、当社の完全子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微であります。

以 上